

# とよなか がんサロン 開催報告

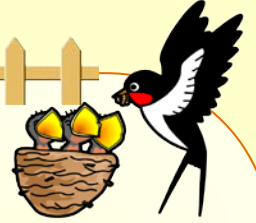
第 24 回 平成 28 年 5 月 23 日開催

## ◆ミニレクチャー (30分)◆

「安心してご自宅で過ごしていただくために～がん患者さんの在宅医療～」

講師：緑・在宅クリニック 清水先生、高塚看護師

参加者：患者 9 名、家族 4 名



今回は緑・在宅クリニックの清水院長とがん性疼痛看護認定看護師の高塚さんにご講演いただきました。

「がんの患者さんは最後まで自宅で過ごせるの？」という問いかけから始まり、訪問診療で対応できる医療行為や、痛みの治療に使われるお薬の種類などについて、スライドを用いわかりやすくお話してくださりました。

がん末期の方は、ある程度の時期まで自分で身の回りのことを行う機能が保たれるが、病状が悪化すると死亡するまでの期間が短いという特徴があるそうです。だからこそ予後を正しく知ることが大切だということでした。そして、最期を自宅で過ごしたいと思うなら病院スタッフや地域のかかりつけ医などにその意思を表明することが大切だというお話がとても印象に残りました。

“予後”は非常にデリケートな話題ですが、人生の最期について自分で選択・決定するためには向き合うべき大切なことだと気づきが得られました。

## ◆談話会 (60分)◆

いつものように、レクチャーに引き続き談話会を行いました。

みなさんで一つの輪になって自己紹介を行った後は、レクチャーにもご参加いただいた清水先生や高塚看護師への質問タイムとなりました。

「在宅医療を受ける患者に向き不向きってあるの？」

「医療用麻薬は中毒になるのではないかという不安がある」

「痛み止めの貼り薬を処方してもらおうと思っているが…」という声にお答えいただき、全体での会は終了となりました。



## ◇ とよなががんサロンのご案内 ◇

毎月第 4 月曜日 13 時半～15 時 開催しております。

(日時の変更あり)

がんに関わるいろんなことを、患者・家族同士で話しませんか。

＊ ＊参加希望の方は、がん相談支援センターまで＊ ＊

☎06-6843-0101(代表)

